

社会福祉だより

志あわせ

2025年1月
(令和7年)
177号



わが町の
ボランティア

心和苑窓清掃ボランティア



心和苑窓掃除ボランティア 豊生会の皆さま

「民生児童委員OBの会」です。利用者の方に気持ち良く過ごしていただく事を目的に、毎年1回お盆の頃に、心和苑の窓清掃ボランティアを実施されています。

地域福祉グループの取り組み紹介 ～支え愛マップづくり～



支え愛マップづくりを智頭町社協地域福祉グループがお手伝いさせていただいています。2024年、支え愛マップの更新が12集落で行われました。



マップづくりでは避難に支援が必要な方、支援できる方、集落の危険箇所などの話を出し合います。那岐地区では小中高校生の参加も多く、マップづくりを通じた世代間交流もできました。

助ける側だけが参加するのではなく、助けられる側も参加することで、災害時に誰一人取り残さない防災につなげることができます。また支援が必要な方は、日頃から生活するうえでも何かしらの支援が必要だということ、防災と福祉は表裏一体だということを共有しました。



支え愛マップづくり、更新作業、マップを利用した避難訓練など、地域防災や見守りなどのご希望、ご要望がありましたらご連絡ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326



智頭町社協広報誌の**新しいタイトル**

『**にここにこ**』



新タイトルには「老若男女、誰もが何処でも笑顔でいられますよう心から願って」という願いが込められています。

皆様、たくさんのご応募ありがとうございました。ご応募いただきました中から、「志あわせ」がイメージできるタイトルを選ばせていただきました。178号(2025年4月発刊)より新しいタイトルでお届けいたします。

これからも智頭町社協広報誌のご愛読よろしくお願いたします。

ねんりんピック はばたけ鳥取2024

地域文化伝承館に行ってきました!

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」。第36回大会が、10月19日(土)から22日(火)の4日間、鳥取県の各会場で開催されました。

その中のイベントの一つ地域文化伝承館は、高齢者の方々が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かして取り組んでいる様々な地域文化・生活文化の伝承活動を、実演と展示を通して披露し、各世代間との交流を図るために開催されたイベントです。

智頭町からは代表する伝統芸能として人形浄瑠璃「新田相生会」の皆さんが出展・出演。代表作「傾城阿波の鳴門」が披露され多くの方が演技を楽しまれました。



米子コンベンションセンターにて実演・出展

ねんりんピック ボランティア活動紹介

智頭町で行われたねんりんピックの囲碁大会会場には智頭町老人クラブ連合会の皆さん、智頭みどり会の皆さんが育てたマリーゴールドとサルビアの花が飾られました。

ご協力ありがとうございました。



第14回 ほのぼのフェスタ

10月26日(土)に第14回ほのぼのフェスタを開催しました。
講演会、体操、抽選会など、福祉のイベントに多くの方が来場され、
活気にあふれる楽しい時間が流れました。



●社会福祉功労者表彰



●講演会



●体操～ピラティス～



●ちづ保育園年中児踊り



●抽選会



●屋外会場・そよかぜ通り



ベジタブルチェックコーナー



避難グッズ体験および
災害時の工作コーナー



肌年齢チェックコーナー



2024年度表彰者紹介

多年にわたり、智頭町をはじめとする各地で福祉の推進に尽力された方々をご紹介します。(敬称略)

智頭町

社会福祉協議会長表彰

◎福祉団体・福祉施設功労者 (14名)

- 國政 隆昭 谷口 美久
- 石井 浩子 小林 憲一
- 藤原 一彦 前田 博昭
- 大呂 佳巳 葉狩 美紀
- 岡田 廣重 山根 啓江
- 瀬戸根孝喜 谷口 麻美
- 長石 裕子 坂本 美貴

◎社会福祉功労者 (13名)

- 武田 恵子 佐々木明子
- 寺坂 彩 藤内 恵美
- 岡田久美子 加藤眞由美
- 井口 一江 中澤つや子
- 岡田眞知子 大藤 里美
- 藤原 靖子 中村 京子
- 小林由紀子

老人クラブ連合会長表彰

(4名)

- 國政 節士 藤田 正三
- 國岡 義則 聲高 節男

全国社会福祉協議会長表彰

◎民生児童委員功労 (1名)

- 小林 悦次

全国老人福祉施設協議会表彰

◎20年表彰 (2名)

- 山田美代子 河村 朱実

◎15年表彰 (6名)

- 高田昌史之 安住より子
- 古谷 信恵 河村 朱実
- 河口 美貴 植木 竜浩

鳥取県

社会福祉協議会長表彰

◎民生委員・児童委員功労者 (4名)

- 天野 信昭 國本 道哉
- 藤森 涼子 山中とも江
- ◎社会福祉施設・団体職員功労者 (1名)
- 河上 恵子

鳥取県精神保健福祉事業

功労者協会長表彰

◎個人表彰の部 (1名)

- 萩原 仁美

鳥取県

身体障害者福祉協会長表彰

◎役員功労 (1名)

- 長石 幸子

社会福祉士 実習生受入れ



フレイル予防の大切さをお伝えしました

8月から1か月間、実習をさせていただきました、大野愛希と申します。実習中は、フレイル予防の大切さをふれあいサロンにお邪魔して発表させてもらったり、ぱれっと三田で利用者さんと交流させてもらったり、一人暮らしの方への訪問に同行させてもらったりすることで、コミュニケーション技術を学んだり、住民活動の大切さを学ばせていただきました。その中で、社協が多種多様な事業を通して、町民の方が自主的に活動するお手伝いや、つながりを強めるための活動をしていることを知りました。学んだことを今後の人生に活かして行こうと思います。



ささえあいマップで4集落を見学しました

ようこそ智頭町社協へ!

～智頭中学校ワクワクちづ職場体験学習～

8月20日(火)から22日(木)の3日間、智頭中学校2年生二人が智頭町社協の仕事体験しました。地域福祉、デイサービス、心和苑など様々な職種を体験。高齢者や障害のある方とコミュニケーションをとる難しさを感じながらも、体操やレクリエーション、担当職員にアドバイスをもらいながら一人ひとりに寄り添った仕事を経験する機会となったようです。

後日、二人から「今回の体験から自分の将来の選択肢が広がりました。」「感謝されることでこの仕事のうれしさを感じることができました。」との手紙を頂き受入れた側としても嬉しく思います。



勝手に表彰!

第40号



よしざわ み え
吉澤三恵さん(那岐)

「子ども食堂」やほのぼのので実施している「いきいき脳元気教室」で、スタッフとして活動されている吉澤さんを紹介します。

役場を退職し、家業のお寺の仕事をしていたが、家にこもらず人の役に立ちたい!大学で社会福祉を学んだ知識を活かした仕事があった!という気持ちが強く、縁があり活動を始めたそうです。

脳元気教室では、体操や歌などがマンネリ化しないように考えて工夫していることが、実は自分の脳トレにもなっているそうです(笑)。参加者の方から「みんなと会ってしゃべるのが楽しいし、ここに来たら元気になる」という声を聴くのが嬉しくて励みになっているそうです。

また、子ども食堂では子どもたちの学習支援や食堂の配膳のお手伝い、小学校ではボランティアで読み聞かせをしています。「家族や周りのみんなに助けってもらってできているんです」とひかえめな笑顔の吉澤さん、勝手に表彰します!

今後も益々のご活躍を!!



「志あわせ」のご意見・ご感想をお寄せください

抽選で2名様にプレゼントを進呈します。



①応募方法

ハガキまたは応募用紙等に住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ、ご意見・ご感想をご応募ください。

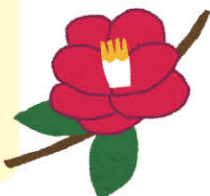
②応募先

〒689-1402
智頭町智頭1875番地
智頭町社会福祉協議会 総務課
電話：75-2326
メール：chizu0804@jade.plala.or.jp

③締め切り

2025年1月31日(金)

※当日消印有効



読者のひろば



▼カラフルでも見やすく、町内の様々な取り組みの様子があり、毎回楽しみに拝読しています。

智頭町には元気な方が多く、自分もこんな風に歳をとれたらなあ…と思います。

図書館は時々利用していますが、いつも居心地がいいのはボランティアさんや職員さんのお陰だと改めて感じます。

(那岐 40代女性)

▼広報誌「志あわせ」を毎月拝見していますが、文字の大きさ、

全面フルカラーのデザインがとても読みやすく、また各地区における活動・情報・社協事業の紹介など掲載されており興味深く心みなながらいつも拝読しています。

今後も多彩な事業・活動報告など楽しみにしています。

(智頭 50代男性)

☆ご感想ありがとうございました。

令和6年7月 大雨災害義援金のご報告

みなさまからの義援金ありがとうございました。

募金期間：令和6年8月2日～9月20日
令和6年7月大雨災害義援金として 一金
11,638円を(福)中央共同募金会へ送金させて
いただきました。

皆さまからご協力をいただき
ありがとうございました。



お問合せ：
智頭町社会福祉協議会内
智頭町共同募金委員会
TEL：75-2326 担当：藤内・矢部

ご寄付ありがとうございました

(2024年9月～2024年11月まで)

*古布・タオル・裁断布 等

林 美代子 様
藤原 和子 様
匿名多数

*新聞紙(ゴミ袋)

竹澤 宗義 様

*ぱれっと三田・自立の家・あおぞら(グループホーム)

配食サービス・ひまわり会の各種食料

各地区給食ボランティア 様
コスモス会 様 匿名多数

智頭町共同募金委員会からの お知らせ

2026年度助成事業に対して共同募金助成先を
募集します。

【助成の交付対象団体等】

- (1) 社会福祉法人智頭町社会福祉協議会
- (2) 町内で活動するボランティア団体
- (3) 保育園、小学校、中学校、高等学校
- (4) 就労継続支援事業所
- (5) 福祉団体等、その他に智頭町共同募金会が
必要と認めた団体

【財源】2025年度募金

【事業実施期間】

2026年4月1日～2027年3月31日

【申請方法】

【申請期間】

2025年4月1日～2025年5月末日

【選考方法】智頭町共同募金委員会及び鳥取県共
同募金会にて選考。採否は2025年8月中旬に通知。

【助成期日】2026年5月中旬(改めて通知します)

【助成額】各助成事業により交付金額上限を定めて
おります。詳しくは下記事務局へお問合せください。



赤い羽根共同募金は
地域福祉活動推進のために
使われています。

お問合せ：
智頭町社会福祉協議会内
智頭町共同募金委員会
TEL：75-2326 担当：藤内・矢部

香典返し等寄付金

ありがとうございました

(2024年9月～2024年11月まで)

◎了解をいただいた方のみ掲載しております。敬称略

11		10		9		月	
三〇、〇〇〇	金一封	金一封	三〇、〇〇〇	金一封	三〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	ご寄付額(円)
智頭	智頭	智頭	惣地	市瀬	三吉	三吉	住所
下山	春摘	竹下	西尾	植木	福永	今倉	故人のお名前
令子	彰子	茂子	珠貴	愛子	みち子	常光	年齢
71	93	89	96	93	94	94	寄付者(芳名)
下山	春摘	竹下	武田	植木	福永	今倉	
博章	暢仁	靖	彰弘	義博	孝雄	淳	

香典返し寄付金は、サロン活動等で

地域の皆様に活用していただいています。

60歳以上の方の健康の維持・増進・生きがいのある生活を支援する活動「ミニデイ」の活動を紹介します。登録数：35グループ 登録者数：562人（11月29日現在）

中島あじさいの会（智頭）

中島あじさいの会は、令和4年8月に登録し、現在会員は10名。毎月第4木曜日に中島伝承館に集まっています。ミニデイのきっかけは、「中島集落は広く、みんなと会って話す機会がない」「日中、家にいる高齢者が多い」と感じた会員が、集落の総会で声をあげたのが始まりです。

ミニデイの流れは、まず体操!! 部屋を歩いたり、声を出しながらラジオ体操をしたり、“みんなと体を動かすこと”を大切にしています。そして、心も体もすっきりしてから、お楽しみのお弁当をいただきます。

お昼からは、頭の体操になる間違い探しや数独、トランプをしています。今回は、社協職員によるフレイル予防の話のほか、七ならべとパバ抜きをしました。「ここにカード置いてもいいかな〜」「あがった。あがった!」と、賑やかにお喋りしながら、楽しんでいきます。

活動を通して、お互いの情報交換の場になっている中島あじさいの会。毎月、顔を合わせることが、安心につながっています。中島集落の60歳以上のみなさん、是非参加してください。



ありがとう! ひまわり会

お弁当ボランティアさん



献立会「なにがいいかな〜」

ひまわり会で、昨年度から9月～11月の3回、3地区（山形・那岐・山郷）のボランティアにひまわり会のお昼のお弁当を作ってもらっています。事前に献立会を開き、栄養や彩りなど会員さんが喜んで食べてくださることを念頭に献立を決めています。



みんなで大満足! みなでいただきます!

各地区ボランティアの心のもったお弁当をいただき会員は大満足!

これからもよろしくお願ひします。



盛りつけの様子